



みなと支部ニュース

2021年3・4月号

注意一秒、怪我一生

四国村の真っ白な水仙は期待通り、小さい丘の上に群生して静かに小雨の中で咲いていました！会えて良かった！満足感を胸に坂を下って来ながら最後の階段で足を滑らせ、その足が石の窪みに大きな力で滑り込んだのです。

痛い足を抜いてそのままレストランに辿り着いてタクシーを呼んで貰いました。その間の三人の女友達の懸命な看護！氷や湿布、それに最後にはおんぶ返してくれました。タクシーの運転手さんも平和病院に掛け合ってくれたので、事務の人がタクシーの所迄飛び出てきて、「整形の医師は今手術中で診られないのです。済みません！」と。そして日赤でも走り回ってくれました。

お陰様で手術も出来て現在リハビリに励んでいるところです。皆様の心よりの連携プレーに感謝します！今後は私も雨の降る山道の散歩等、危険を分かっての行動は止めようと思います。



支部長 梶浦志保子

ご近所を訪ねて～地域のちょっといい店紹介～

今回はいいお店ではなく、高松市立「市民プール」のご紹介です。皆さん、そこは良く知ってるよー、ということでしょうか、意外と「えっ！まだやってるの？」という反応も結構あります。高松市長も、数年前には、5年以内には廃止すると表明していましたが、市民プールの存続を求める会の2年にわたる存続を求める署名活動の結果、2万筆をこえる署名の力で、市長は、当面存続、大規模な修繕が必要となれば廃止と表明しました。

次に、求める会は、「市民プールの修繕の充実を」求める署名活動を展開し、現在5,000筆以上が集まっています。皆さんのご署名、募金をお願いいたします。

連絡は、高松市中央町3-1の事務局(仲亀)、087-861-7837まで。

お知らせ

2021年度支部総会のご案内

- ★日時 5/17(月) 13:30～14:30
- ★場所 香川医療生協研修室(藤塚町1-17-1)
- ★内容 総代会議案の説明、
20年度支部活動報告、
21年度支部活動方針の提案など



四国88か所巡礼の旅③

十二番札所焼山寺へは、舗装された車道があり、歩き遍路であっても少々距離は長くなりますが、そこは通れます。私は、今回も遍路道を通りました。

これはまさに難所であり、「へんろころがし」と言われるごつごつとした石や岩の坂道が続き、この時は台風一過の後でもあり、坂の上から降った雨水が小川のように流れてきます。ちょっとでも気を抜くとツルッと滑ってしまいます。約10kgの荷物を背中に負ってですから、必死でした。

長戸庵、柳水庵を経て、焼山寺に到着しました。納経を済ませ、今度は下りになりますが、新しくできたペンション風の「もり庵」に一泊することにしました。この日は一人客でしたので、お料理も風呂も満足のいく夜でした。「ああー幸せ！」

よく言われることですが、この焼山寺挑戦に失敗し、遍路を止める人も多いとか。翌日からの十三番から十九番立江寺迄は平地ですが、二十番鶴林寺、二十一番太龍寺もまた難所。(続くけれどそれで最終回)

支部運営委員 森永健二



支部活動にぜひご協力下さい！ 支部長(梶浦)090-2784-8626